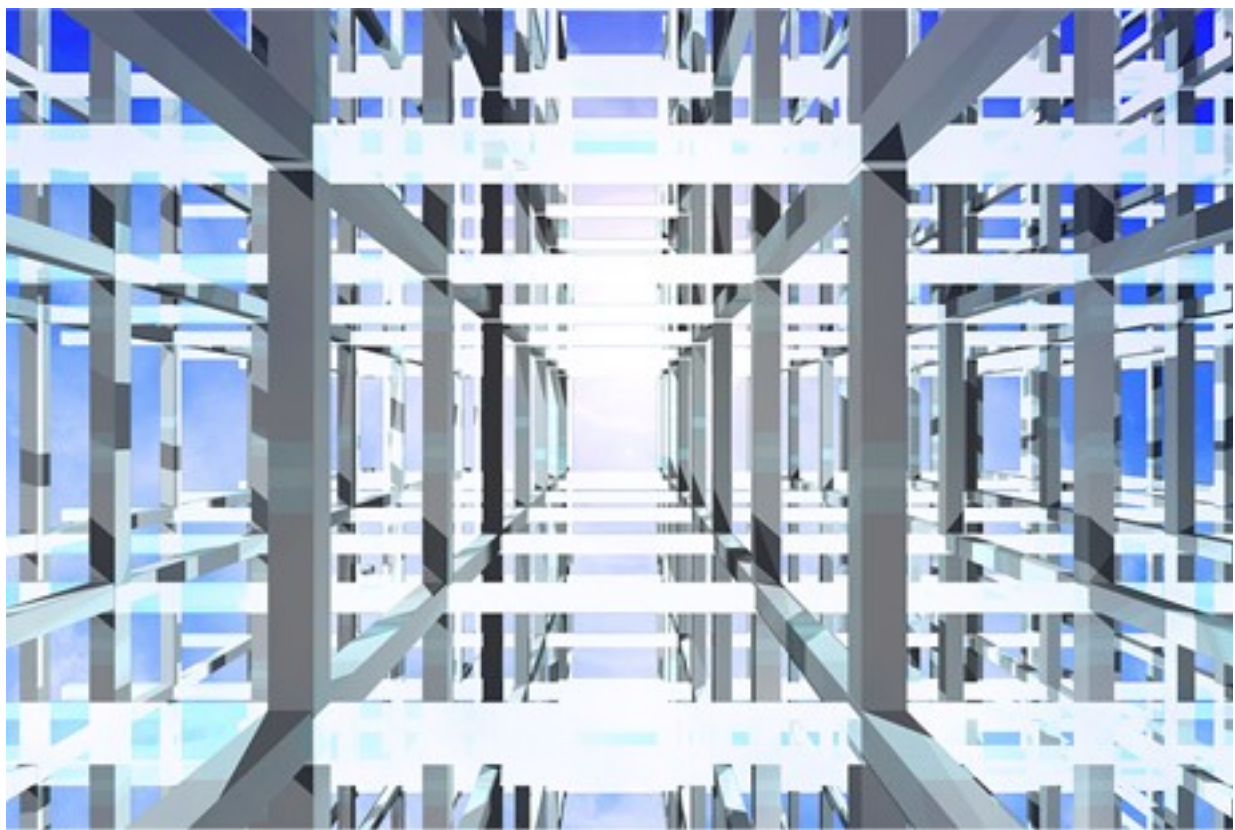


新媒体のご案内

# 「インフィル・テクノロジー」

媒体企画書



(株)エルエルアイ出版

建築物内部の内装・設備の専門情報誌を新発行

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社より発行しております建具・家具の専門情報誌「e - 建具」及び木材加工機械の専門情報誌「マシニング・コア」は今秋を目途に媒体をリニューアルします。これまで住宅内部を構成していた建具、家具、内装部材などについて「インフィル」という概念で統一し、そこにそれらの生産設備を加え、関連する情報を網羅する専門誌として改めます。これまでの住宅資材は材料、部材、設備ごとに分類されていましたが、新しい媒体では、それらを「スケルトン」と「インフィル」に二分し、インフィルに関わるものを開口、収納、機能（設備）、デザインというように再編し、インフィルの設計、製品、システム、情報などを、より広く、より専門的な情報を提供致します。なお、スケルトン関連につきましては、昨年より姉妹誌「プレカットユーザー」を発刊しており、ご好評をいただいております。

## 住宅の長寿命化時代に対応した「インフィル」

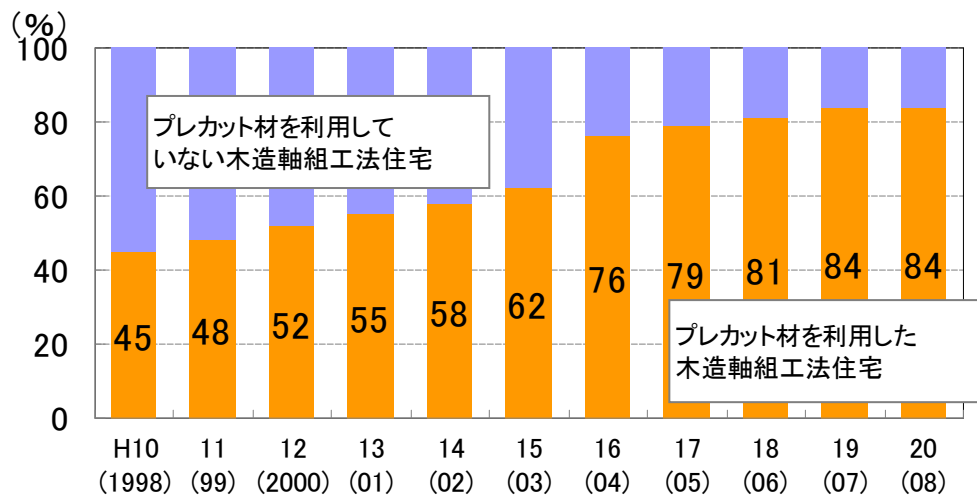
現在、住宅産業は現場の労働者不足、生産の更なる合理化と省力化、販売価格の圧縮などの課題を突きつけられています。日本の住宅は木造軸組工法を伝統的に受け継ぎ、気候風土に合った素材を使って家を建ててきました。しかしながら、地震などの災害への対策、火災の延焼や類焼の防止、構造躯体の長寿命化、生産の合理化と省施工などを進める過程の中で住宅の質そのものが変化していきます。現在の住宅は有筋のコンクリート基礎を敷き、躯体には乾燥材や集成材が使われ、その加工も全自動の高速プレカット機が大きな割合を占めています。内装も新建材が主流となり、床はフローリング、壁は石膏ボードのクロス貼り、ドアはユニットドアが一般的な工法として流通するようになりました。つい30年前程度の時代であれば、住宅は完全な地場産業であり、建築大工が材木屋の下小屋で木材を墨付け加工し、約半年をかけて普請するというものが一般的な日本の住宅でした。内装も一部でプリント合板の様な建材がありましたが、左官による湿式工法と地場の建具店が作る建具が主流であり、一つの現場に多種多様な職種の技能者が入って完成させるものでした。

しかしながら、耐震、防火、長寿命化、コストダウンなど多方面からの改革、更にはバブル崩壊後の建築技術職種の高齢化と就労人口の減少など社会的な要因、戦後の住宅不足から充足への転換という経済面の変化を受け、住宅生産は多業種の技術者の集合によって完成させる形から、より単純かつ少人数で、更

には短期間で完成させる形態へと急速に変化していきました。前出の躯体のプレカット化、内部建材のユニット化、乾式工法の普及は、こうした要因を背景として生まれてきたものです。更に30年サイクルで資産価値がなくなることが問題視され、長期間の使用に耐える構造を持つ住宅が普及し、従来のスクラップ・アンド・ビルドのビジネスサイクルは終焉を向かえようとしています。

現在の住宅の考え方は構造体である「スケルトン」と、内装や設備の「インフィル」とを分けることによって、長期的な使用に耐え、生活スタイルの変化に応じて可変する住宅が基本となっています。この「スケルトン・インフィル」の設計思想は今後の日本の住宅の根本であり、この発想を軸として住宅産業の製品開発が進んでいくものと考えられます。

#### (参考) 木造軸組住宅のプレカット率の推移 (資料: 農林水産省)



### 総合的な建築の視点から「インフィル」を考察

今後の住宅の「スケルトン・インフィル」時代における建具、家具、可変間仕切り、設備機器などは一定の期間で取り替えが可能な製品であることが原則となります。躯体は長期間の使用に耐えられても、可動する内装や設備機器は定期的なメンテナンスが必要であり、修理や交換が容易な構造でなければなりません。これまでのように、住宅の躯体と内装及び設備機器と一体化した構造ではなく、部位ごとの耐用年数を計算したパーツとしての機能を持つものであり、この思想を取り入れた製品が市場の主流となっていくことは間違いありません。

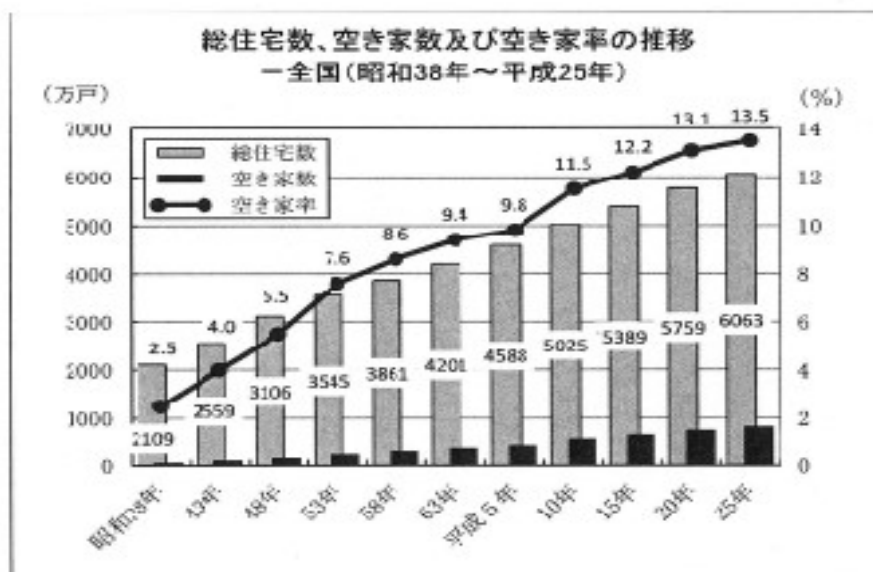
住宅市場は戸数が世帯数を大きく上回る時代となり、これからの住宅は新築

中心の市場から中古住宅流通の市場へと大きくシフトします。本格的な中古住宅活用時代が到来したことは、当然ながらリフォーム・リニューアルの需要が大きくなり、その需要を掘り起こしていく必要があります。加えて長期優良住宅の普及は当初から内部建材や設備機器の定期的な取り替えを意図したものであり、戸数充足と住宅長寿命化という二つの観点から、内装や設備のインフィルはリフォーム・リニューアルに対応できる機能が求められるようになります。こうした機能を有する建具、家具、間仕切り、設備機器の開発、交換や修理を容易にする施工方法が不可欠であり、単一の製品からではなく、総合的な建築の視点からインフィルのあり方を考察することが重要となってきます。また、リフォーム工法の変化などによって新たに求められる性能・機能も必要となるはずであり、インフィルは新市場としての可能性が広がります。

新たにリニューアルした新媒体では「スケルトン」と「インフィル」におけるインフィルの可能性に着目し、木材を活用したインフィルのあり方、これからの時代における内装・設備の姿、現在の建具や家具の製作技術をインフィルとして活用する方法、その生産技術を主眼に置き、新たに視野を広げる形で皆様に情報をお届けします。また、一方で大量生産された製品ではない、ハンドメイドの建具や家具が持つインフィルとしての付加価値、更にはインフィル製品の流通システムなど、製造・流通・販売・施工といった一連の流れにおける潮流を探っていきます。更にインフィルには生産や施工において最終的な局面で技術が不可欠です。インフィルにおける「技術（テクノロジー）」を追求する新媒体として「インフィル・テクノロジー」を創刊し、建具、家具、内装、生産設備に関連する業界に新たな市場性を示していきます。

皆様からのご愛顧を賜われますよう、お願い申し上げます。

**(参考) 総住戸数、空家率の推移 (資料：総務省)**



## 企画内容

### ★コンセプト

- ・建具・家具・内装部材は全て「インフィル」である

これまで単独の市場として構成されていた建具・家具・内装部材を「インフィル」として捉え、ここに新しい市場の可能性が存在することを導き出し、インフィル部材の市場価値を創出する。

### ★ターゲット

- ・建具・家具・内装部材のメーカー及び販売施工業者、木材加工機械のメーカー及び販売業者

平成 24 年工業統計によるインフィル関連の事業者数（従業員 4 人以上）

産業分類	事業所数	従業員数	製品出荷額
建具製造業	1067	1 万 5530 人	2177 億 9569 万円
木製家具製造業	2739	4 万 5901 人	7255 億 3773 万円
畳製造業	628	5029 人	520 億 3597 万円
金属製サッシ・ドア製造業	1232	3 万 6792 人	8045 億 9411 万円
木材加工機械製造業	151	2566 人	543 億 4192 万円

### ★ツール

- ・雑誌媒体

インフィル関連業者への直接販売購読に加え、インフィルを広く周知するために一般消費者に向けて書店販売を行う。

### ★将来的なビジョン

- ・今の建具・家具・内装業界を「インフィル」としての市場に再構成する

新築住宅市場が縮小しても、インフィルに市場性を求めれば生き残ることを提示する。

## インフィル・テクノロジー

## 誌面構成内容

### ◎「インフィル」時代に対応した製品

可変間仕切りなど、生活スタイルや家族構成の変化に対応できる内装部材。リフォームを考慮した製品、特殊な機能を有する建具や家具の開発など、これからの時代の即応した「インフィル」の最新情報をレポート。

### ◎「インフィル」の生産設備

内装部材を生産する木材加工機械の最新技術、生産設備としての機能を紹介。

### ◎これからの「インフィル」のデザイン

インフィルにおけるデザイン性、機能とデザインを両立する製品を考察し、その開発内容をレポート。

### ◎これからの「インフィル」を考えた建築事例

「スケルトン・インフィル」の設計思想に基づく、「インフィル」部材の施工例、機能性に優れた建具や家具の開発現場などを取り上げ、これからの建築に合わせた「インフィル」のあり方を提案。

### ◎ハンドメイドの魅力

クラフトマンによる「インフィル」の生産技術、その作品の魅力を伝え、内装の中における伝統技能の生きる道を訴求する。

### ◎「インフィル」の副資材情報

建築金物、接着剤、羽柄材、壁材など、「インフィル」を取り巻く副資材の情報、そのメーカーの製品情報などを紹介。

### ◎関連する業界の動向

「インフィル」関連の業界団体の活動内容などを情報提供。一般消費者への啓蒙活動、業界団体としての宣伝活動などの活動を伝える。

### ◎建築関連の政府の施策

住宅行政、規制関連の情報など、国の建築関連の施策や事業活動への助成制度の最新情報を提供。

## インフィル・テクノロジー

## 広告出稿のご案内

新媒体「インフィル・テクノロジー」創刊に当たり、広くスポンサーを募集しております。是非、企画主旨にご賛同いただき、有力な広告媒体として活用していただきますよう、宜しくお願い致します。

### ◎ 広告掲載料金表

掲載内容	サイズ	金額
表 4 (カラー)	左右 174 mm×天地 264 mm	200,000 円
表 2 (カラー)		150,000 円
表 3 (カラー)		150,000 円
本文 1 ページ (カラー)		100,000 円
本文 1 ページ (モノクロ)		80,000 円
本文 1/2 ページ (モノクロ)	左右 174 mm×天地 124 mm	50,000 円
本文 1/4 ページ (モノクロ)	左右 174 mm×天地 62 mm	30,000 円

雑誌の形態はA4版になります。

(※ 1 ページの断ち切りサイズ：左右 210 mm×天地 284 mm)

- ◎ 発刊日 毎月 20 日
- ◎ 年間購読料 1 万 2960 円 (消費税・送料含む)
- ◎ 発行部数 月間 3500 部
- ◎ 発行地域 日本全国及び海外
- ◎ 主要読者層 建材販売店、内装建材製造業者、建材商社、  
アルミ建材メーカー、建築施工業者、内装工事業者、  
木工機械販売業者、建築金物販売業者、  
官公庁、工務店、設計事務所など

## インフィル・テクノロジー

## お問い合わせ先

株式会社エルエルアイ出版 「インフィル・テクノロジー」編集部

〒103-0004

東京都中央区東日本橋 2-27-4 靴下会館 6 階

T E L : 03-3868-0738

F A X : 03-5809-3650

e メール : [s.furugohri@lli-publishing.com](mailto:s.furugohri@lli-publishing.com)